

令和6年度

和歌山県 交通安全県民運動



 こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践

 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行

 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

 飲酒運転の根絶

春 の全国交通安全運動
4月6日(土)▶15日(月)

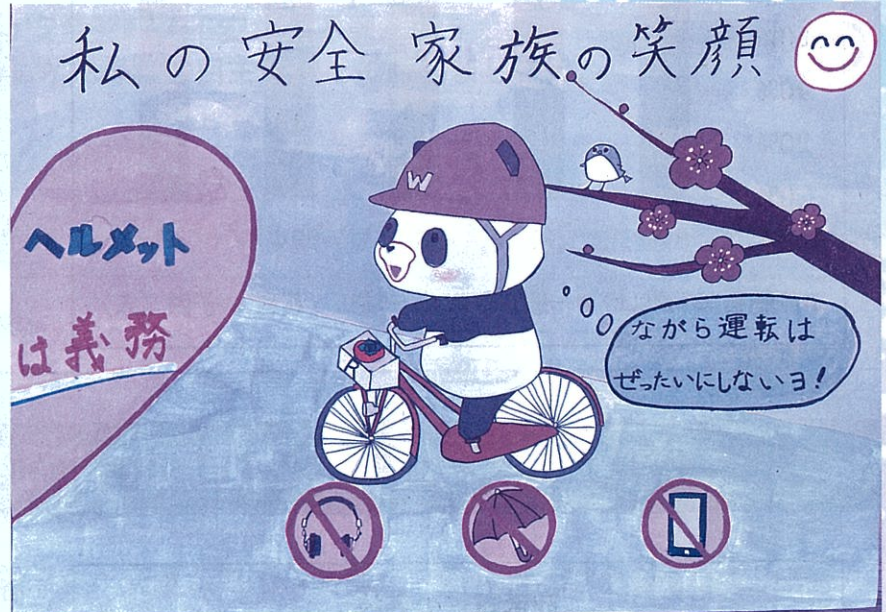
秋 の全国交通安全運動
9月21日(土)▶30日(月)

夏 の全国交通安全運動
7月11日(木)▶20日(土)

冬 の全国交通安全運動
12月1日(日)▶10日(火)

わかやま

わかやま

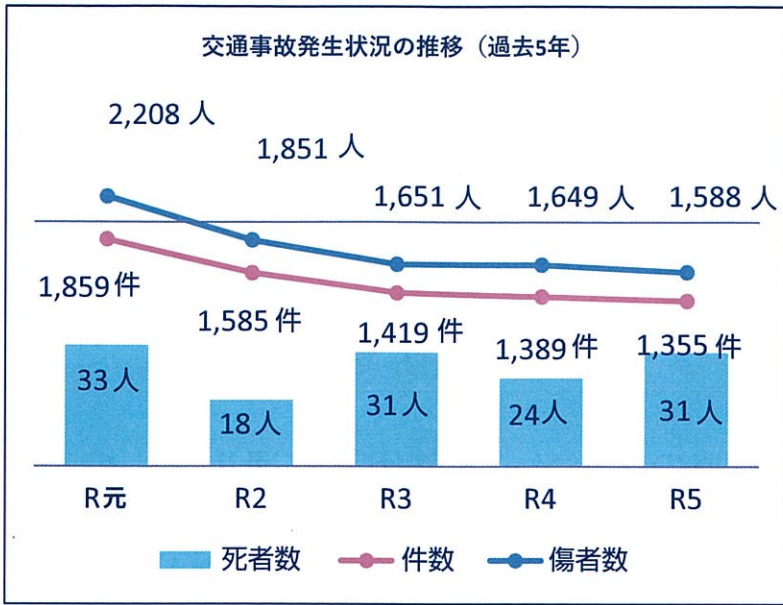


▲：わかやま交通安全ポスターコンクール 2023 【最優秀賞】
和歌山大学教育学部附属中学校2年 田中 蓮菜 様

◀：わかやま交通安全ポスターコンクール 2023 【優秀賞】
近畿大学附属和歌山中学校3年 山口 波玖 様

令和5年中の交通事故の概況

令和5年中の交通事故発生状況

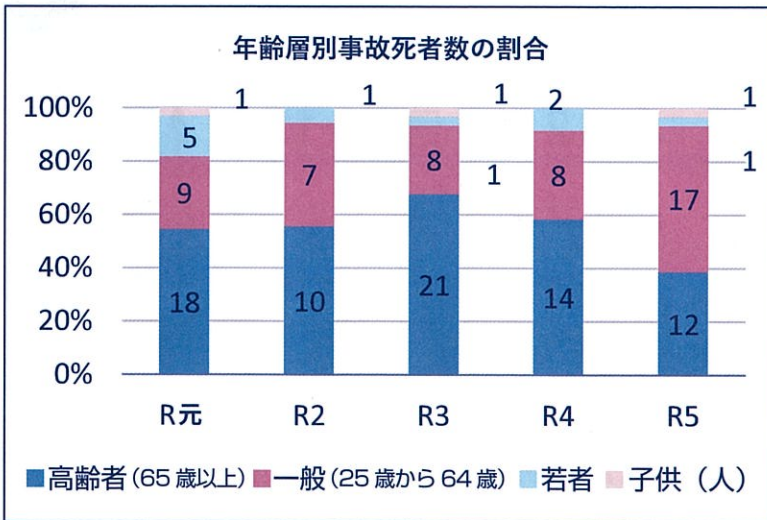


事故発生件数は
平成14年以降
22年連続減少！

令和5年中の交通事故発生件数は1,355件と前年より34件減少し、平成14年以降22年連続減少となりました。しかし、死者は7人増加の31人となり、引き続き県民の交通安全意識の向上が求められています。

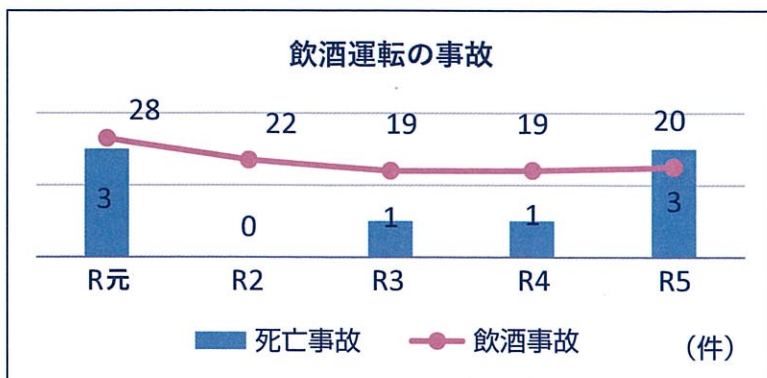


高齢者の死者数が減少するも一般（25歳から64歳）の死者が増加



令和5年中の交通事故による死者のうち、高齢者（65歳以上）の死者が12人と昨年比2人減少しましたが、一般（25歳から64歳）の死者が昨年と比べて9人増加しました。今後も高齢者及び高齢ドライバーの割合は増加が予想されることから、引き続き高齢者の交通事故対策は重要な課題であると同時に死亡事故の減少に向けた取組が重要です。

飲酒運転による事故



令和5年中の飲酒運転による死亡事故は3件発生し、前年の1件から2件増加しています。また、飲酒事故件数についても20件と、1件増加しています。

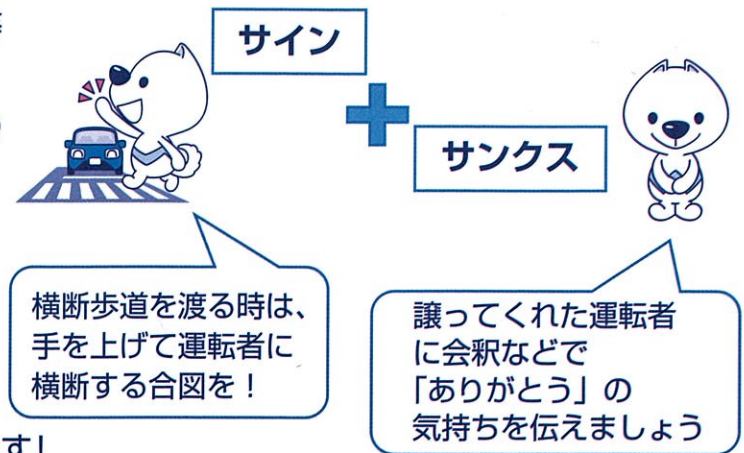
事故により飲酒運転が発覚する場合も多く、潜在的な違反者は、これ以上であると推測されます。



令和6年度交通安全県民運動の重点

こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践

- ★ 歩行者は横断歩道を渡ること、信号に従う等交通ルールに従いましょう。
- ★ 道路への急な飛び出しや、車両の直前直後の横断は絶対にやめましょう。
- ★ 高齢者は身体機能の変化を理解し、安全な交通行動を実践しましょう。
- ★ 夕暮れ時は反射材等を活用し、運転者に自身の存在をアピールしましょう。
- ★ サイン+サンクス運動に御協力をお願いします！



歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行

- ★ 歩行者や他の車両に対して「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ちましょう。
- ★ 横断歩道に歩行者等がないことが明らかな場合を除いて、直前で停止可能な速度で走りましょう。
- ★ 夜間の対向車や先行車がない時はハイビームを活用しましょう。
- ★ 加齢等に伴う身体機能の変化等により安全運転に不安がある場合は安全運転相談窓口#8080の利用や運転免許証の自主返納を検討しましょう。



自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

- ★ 乗車用ヘルメットを着用しましょう。
- ★ 自転車を利用される方は自転車保険に加入しましょう。
※「和歌山県自転車の安全利用の促進に関する条例」により損害賠償責任保険等への加入が努力義務です。
- ★ 自転車・電動キックボードは車の仲間です。交差点での一時停止・安全確認は必ずしましょう。

乗車用ヘルメットの着用も努力義務です！



飲酒運転の根絶

- ★ 飲酒運転は重大な犯罪です。『お酒は飲んだら乗らない！』を守りましょう。
- ★ 飲酒運転は、運転者はもちろん、車両の提供者、酒類の提供者、車両の同乗者にも厳しい罰が与えられます。



令和6年度交通安全年間スローガン

(※敬称略)

1 一般の部

最優秀作	自転車も 正しいマナーと 思いやり	和歌山 市	木本 隆之
佳作	飲酒運転 見て見ぬふりも 共犯者	和歌山 市	白井 伸治
佳作	あおっても 近くなるのは 危険だけ	岩出 市	中西 海人
佳作	それはダメ 「見る」「待つ」「ゆずる」子に示す	和歌山 市	西村 淳一

2 小学生以下の部

最優秀作	手を上げて 確認してから わたしましょう	和歌山 市立砂山小学校	赤井 愛和
佳作	右左 渡ってるときも 気を付けよう	和歌山 市立砂山小学校	森端 華乃
佳作	ヘルメット 頭を守るよ かぶってね	高野町立高野山小学校	東 龍梧
佳作	ありがとう いつも 見まもり きいろいはた	和歌山 市立砂山小学校	小浪 璃子

3 中学生・高校生の部

最優秀作	一杯で 消える命と あなたの未来	和歌山 工業高等学校	泉 悠斗
佳作	見た目より 命が大事 ヘルメット	和歌山 信愛高等学校	富士 萌々子
佳作	信号機 青でも見よう みぎひだり	和歌山 工業高等学校	若竹 莉暉
佳作	スマホ見ず 音楽聞かず 前を見て	近畿大学附属和歌山中学校	高津 実紅

4 シニアの部

最優秀作	シニアこそ 皆のお手本 交通安全	和歌山 市	榎 繁
佳作	自転車事故 あなたを救う ヘルメット	海 南 市	北浦 正治
佳作	交通マナー 高めて築く 和歌山の道	和歌山 市	川合 末幸
佳作	通学路 いつでも止まれる スピードで	和歌山 市	安倍 啓司

県内一斉交通安全指導の日

毎月 1 日：子ども安全の日

毎月 15 日：近畿交通安全デー

毎月 25 日：交通事故ゼロの日

被っていますか？ヘルメット

和歌山県 12.6 %

全国平均 13.5 %

<令和5年7月警察庁調査>



命を守るために必ず乗車用ヘルメットを着用
しましょう！！